

# 平成 28 年度 第3回東御市総合教育会議 会議録

---

## 1 日 時

---

平成 28 年(2016 年)12 月 21 日(水) 午前 11 時から 12 時 20 分まで

## 2 場 所

---

本庁舎2階 公室

## 3 議 題

---

(1)東御市学校施設長寿命化計画策定の概要について

ア 長寿命化計画書 (案)の内容について

イ 今後のスケジュールについて

(2)小学校施設トイレの改修コンセプト(案)について

ア 設備について

イ 工事について

ウ 田中小、滋野小トイレ改修工事設計図面(案)について

## 4 出席者

○市長 花岡利夫

○教育長 牛山廣司

### ○委員

教育長職務代理者 下村征子

委員 小林経明

委員 小林利佳

委員 直井良一

### ○その他

清水教育次長、小林教育課長、勝山生涯学習課長、

武田学校教育係長 柳橋青少年教育係長

説明者 設計業者

## 会議録

---

清水教育次長

ただ今から、平成 28 年度第 3 回総合教育会議を開催します。

はじめに市長からごあいさつをお願いします。

花岡市長

今年一年がもうすぐ、無事、終わろうとしています。

10 月 14 日に山本幸三地方創生大臣が視察に見えられました。標高差、坂というハンディを逆手にとった地域づくりを行い、6 次化産業へも活かそうとしている点で地方創生のモデルケースになりうる、とお褒めのことばを頂きました。

小学校に関するハード事業として、耐震補強、非構造部材の耐震改修を行ってきました。今回、長寿命化計画の一環として田中小学校と滋野小学校のトイレ改修を行うことになりました。今日も、社会科授業の市役所見学で田中小学校の児童 3 年生が来庁しましたが、トイレを改修することについてお礼を言われました。トイレに関しては全面改修を計画しており、改修後には見違えるようにきれいになることを期待しております。

また、これからの教育のあり方や、5 地区の小学校単位の地域づくりを推進していくなかで、学校の果たす役割など様々なことを含め、地域における学校への想いなどを入れながら長寿命化計画が立てられたらよいと考えます。

いずれにしましても、本日の会議において様々な議論が出されると思いますが、今後ともご指導いただきたく、よろしくお願いします。

清水教育次長

ありがとうございます。続きまして、教育長からごあいさつをお願いいたします。

牛山教育長

新聞に掲載されていましたが通級指導教室についてですが、文部科学大臣と国の副総理の話し合いがなされて、加配定数から基礎定数の配置となり、定員は対象児童生徒 13 名につき担当教員 1 人を配置することに変更となりました。国のトップがこうした認識を持っていただいたことを、非常に嬉しく思っています。東御市においても、「ことばの通級指導教室」をお願いしたいと思っていたところでしたので、今回の話はよい話だったと思います。

今日の総合教育会議は、東御市学校施設長寿命化計画策定の概要と小学校のトイレ改修案について議論を行います。本日はよろしくお願いします。

清水教育次長

ありがとうございます。早速、会議事項に入らせていただきます。

(1)東御市学校施設長寿命化計画策定の概要について、

(2)小学校施設トイレ改修コンセプト(案)について、をご説明申し上げ、ご意見を頂きたいと思  
います。

各小学校につきましては、ここ数年来、構造物及び非構造物の耐震改修という、いずれも処  
方箋といえますか、カンフル剤を打ち凌いできております。施設につきましては、より長い視点で抜  
本的に長寿命化させるための計画を立てて、今後はこの計画に従って施設改修を行っていくこと  
となります。まず、本年度は策定委託をしております、長寿命化計画の概要について、ご説明をい  
たします。

小林教育課長

(1)東御市学校施設長寿命化計画策定の概要について、ご説明します。

ア 長寿命化計画書(案)の内容について

イ 今後のスケジュールについて 資料説明。

清水教育次長

学校施設の長寿命化計画は言うまでもなく、市全体の公共施設に係る総合管理計画の個別計  
画という位置付けです。公共施設の管理計画も本年度中には出来上がる予定です。その計画と  
並べて学校施設の長寿命化計画も策定されます。本日の説明はコンテンツのみです。ご質問は  
ありますか。

牛山教育長

「施設整備基本方針」の「整備レベルの設定」という中には、例えば適切なバリアフリー化という  
内容のものが入ってきますか。

小林教育課長

バリアフリーの整備レベルの概要をお示しいたします。

清水教育次長

各小中学校ごと、各論までは触れないということでもいいですか。

小林教育課長

はい。各論までは触れません。

直井委員

先日、市で木育講演会がありました。トイレの壁、天井について木を使用する考えはありますか。

小林教育課長

仕上げ材ということになるかと思いますが、環境に優しく、また、快適な学校環境を目指しております。そのようなことを取り入れながら進めていきたいと思っております。

下村委員

関連してですが、東御市内の、とある施設のトイレの壁や床をきれいな板にしたところ、ある子どもさんはトイレを気に入り、気持ちよく利用するようになったと木育講演会で話がありました。

花岡市長

ただ、木造建築における木の使用と、鉄筋コンクリートでできているRC構造の建物の木の使用とは違い、面積が小さくなってしまいます。つまり、桟板を入れ、木を入れていくという形にすると現状の便器の数より減少してしまうことになります。長寿命化の中で学校全体に木の良さをどう取り入れていくか、考えていくことは重要ですが、トイレに限り、木に拘るかどうかは、冷静に判断が必要だと思っております。また、床の管理も大変だと思っております。

清水教育次長

基本的には、木育は大変重要だと思っております。廊下や教室内を中心に木材を使うことは良いのですが、トイレについては、耐久性、機能性を優先する必要があります。木材に拘り機能が落ちてしまうことは、かえって良くないです。木材使用については、長寿命化計画全体の中では、重要な課題にしたいと思っております。

直井委員

トイレで使用する場合には、目線より上に木の使用をすることも考えられますね。

花岡市長

そうですね、そのようなことはできると思っております。

清水教育次長

引き続き、(2)のトイレについてですが、今回、田中小学校、滋野小学校の設計が出来つつあります。国の補助事業も採択され、今年度中には着手という段階までできました。その、コンセプトと設計図面についてご説明いたします。

小林教育課長

(2)小学校施設トイレ改修コンセプト(案)についてご説明します。

ア 設備について

「4k(臭い・汚い・暗い・怖い)の解消」による快適性向上

イ 工事について 資料説明。

清水教育次長

基本的な考え方、共通テーマについて説明しました。コンセプト(案)についてご質問、意見ありますでしょうか。

工期について、各小学校のトイレは各階毎に数箇所ありますが、日々使用していますので、順次、1箇所ごと行う予定です。仮設トイレは視野にありますか。

設計業者

今の段階では視野に含まれていません。

清水教育次長

これから、実際事業を行う中で、工法、手順にもよりますが、工事期間は一定程度必要になるので、子ども達に負担の無いよう、考えていかなければならないと思います。

また、和式の便器を残すかどうか、学校によっては無くてもよいとの意見もありますが、社会全体が洋式化に統一されているわけではありませんので、子どもたちの学びの場として、和式のトイレの経験をさせたいということで、各小学校に男子、女子に1つずつ、どこかには残しておきたいという考え方はあります。

直井委員

保育園のトイレの便座は小さいですが、小学校の児童には便座の大きさについてはどうでしょうか。

設計業者

便座の大きさは一般成人と同じものです。ただ、便座の高さは低学年の場合は低く設定することはあります。

直井委員

落ちてしまうということはありませんか。

清水教育次長

保育園児には大きいかもしれませんが、小学校に入ってくる児童には大丈夫だと思います。便器の大きさは大人とほぼ同じ大きさになるので、トイレのブース自体も大人の仕様となることから以前よりも空間が必要となります。トイレ面積は変わらないことから、便器の数は3分の2程度に減少せざるを得ないことが出てきますが、これからの検討次第となります。

コンセプトについては、いかがでしょうか。快適性も目指しますが、機能性が落ちては困ります

ので、兼ね合いを設計の中でどう活かすか、どのように実現するかが課題です。

トイレ改修工事設計図面について説明いたします。

武田学校教育係長

田中小学校・滋野小学校トイレ改修工事設計図面について説明します。資料説明。

清水教育次長

ひとつと説明をしましたが、ご覧になりましてお気づきの点がございましたら学校ごとに、ご意見をお願いします。学校の先生方とは打合せした設計となっております。まず、田中小学校からお願いします。

小林常明委員

学校の先生は誰から聞いたのですか。

武田学校教育係長

校長、教頭先生が窓口となり、職員会において意見を集約していただきました。

下村委員

田中小学校の職員室前、管理棟女子職員トイレの洋便器数が1つというのは職員が承認したのですか。1つ使っていると他へ行かなければいけない。動線を考えると少し離れた保健室の場所のトイレは都合が悪いと思います。休み時間の限られた時間の中では少ないと思います。

滋野小学校にはパネルヒーターが入っているようですが、田中小学校は入っていますか。

清水教育次長

田中小学校にも設置します。

職員女子トイレですが、ブースに洋便器を2つ入れることは可能ですか。

設計業者

場所の制約がありますので、厳しいですが要望があれば修正したいと思います。

花岡市長

用具庫が奥にあります。これは必要ですか。このスペースに入れることは出来ますか。

設計業者

ブースの広さを考慮のうえ設計しており、間口の広さからすると2つ入れることはかなり厳しい状況です。

清水教育次長

手洗いを1箇所にして、洋便器を2つに変更してはいかがでしょうか。

設計業者

再検討します。

直井委員

パネルヒーターで冬季24時間対応はいかがでしょうか。

清水教育次長

東御市の気候は大変厳しく、学校は長期休みとなった場合、凍結防止は必須事項ですので、対応していきたいと思います。

小林経明委員

保健室そばの共用トイレを女子トイレに変更とありますが、男女使用できるように共用に残したらいかがでしょうか。

設計業者

今回このような計画に至った経過には、保健室隣のトイレを現状調査した結果、共用のため現在は全く使われていない状態です。職員室前の職員トイレを男女に分けましたが、女性トイレが狭かったため、保健室隣の共用トイレを女性専用にして数を多くしようとする計画から始まりました。いろいろと議論してきた結果、小学校の要望において、この図面のとおりとなりました。

清水教育次長

2つの案があり現状の計画を取ったようですが、共用トイレの男女一緒の使用について利用が可能かどうか、ご議論いただきたいと思います。

全委員

一緒の使用は無理だと思います。

花岡市長

職員室前のトイレの場所のスペースを広げることはできないのでしょうか。

清水教育次長

現在の印刷室を保健室横の共用トイレへ移動して印刷室として使用し、印刷室をトイレへと広げるという案も考えられるのではないのでしょうか。共用トイレは検討した上で計画変更をしたいと思

います。

次に、滋野小学校についてお気づきの点がありましたお願いします。

滋野小学校は流し手洗いの設計の結果、便器の数は減少しています。

小林経明委員

児童数が減ってはきていますが、トイレの数を半分に減らしても大丈夫でしょうか。

設計業者

トイレの数については、現在の児童数と平成 30 年くらいまでの児童数を考慮し算定していません。

滋野小学校の場合は、1階、2階共に1箇所に集約されていますが、算定基準では適正規模となっています。適正規模の根拠は、待ち時間を 30 秒以内にするよう算定されています。その結果がトイレ数に反映されており、設計では待ち時間 30 秒以内で対応できる数になっています。

清水教育次長

算定基準は満たしているということです。流し(兼手洗い)に相当なスペースをとっていますが、ここまで面積的に必要かどうか、疑問が生じます。

小林利佳委員

流し(兼手洗い)は男子も使用しますか。

設計業者

既存の配置は入り口の真ん中に流しがついています。手洗い以外でも授業での用具洗浄やお掃除で使用しているため、これまでと同様に使えるよう配置しています。

清水教育次長

真ん中というより、女子トイレの入り口ですね。女子がトイレの使用を遠慮してしまうのではないかと心配されます。

小林利佳委員

入口に扉はありますか。

設計業者

設計では下がり壁で扉はありませんが、学校からの要望で冬季は寒いという指示をいただきましたので、扉をつけるよう修正します。

花岡市長

多機能トイレの位置を変更して前に流し(兼手洗い)を配置できないでしょうか。

設計業者

不可能ではありません。

小林利佳委員

授業で使った用具の洗浄などで使用することも考えると、流しは多機能トイレよりも前に配置されているほうが使い易いと思います。

清水教育次長

多機能トイレの位置を変えることで流しの位置を前に、洋便器の数も4つから5つに増やせることも可能ではないでしょうか。そうした点について、もう少し検討させていただきたいと思います。

下村委員

多機能トイレの使い方の考え方についてはどのようになっていますか。

清水教育次長

多機能トイレの使用について、普段は女子トイレとして、利用する方によっては男子もいますので、一定のルールが必要だと思います。

設計業者

多機能トイレは、基本的に車椅子の方などの皆さんが使用できるよう、入口に近い方に配置するようになっています。

小林経明委員

トイレのにおいの原因は構造ですか、配管ですか。

清水教育次長

においの原因は配管からです。

小林経明委員

トイレ改修により、においは解消されますか。

清水教育次長

これまで使っていた配管は塞ぎ、新しい管を作ります。

下村委員

流し(兼手洗い)についてですが、手洗は自動水栓ですか。

設計業者

手洗については、感染症のことがあるので、自動水栓としています。

下村委員

男子トイレには手洗が2箇所ありますが、女子トイレには1箇所しかありません。感染症のことを考えると、男子と同じ2箇所の方がよいと思います。

設計業者

女子トイレの入口に扉をつけるということで修正することから、2箇所に変更することは可能です。

清水教育次長

只今いただきましたご意見を学校と調整させていただき、設計変更できるものは極力直していきたいと思います。

本日の議題につきまして、ご議論いただきましてありがとうございました。

それでは、第3回総合教育会議を閉会とさせていただきます。